

魚津市漁場環境保全会の植樹活動に参加しました

令和6年6月21日(金)、魚津市片貝山ノ守キャンプ場周辺において、魚津市漁場環境保全会が主催する植樹活動に参加しました。

魚津市漁場環境保全会は、海へ運ばれる栄養分を作る森を育て、豊かな漁場を育むという目的で魚津漁業協同組合、三ヶ生産森林組合、新川森林組合の三組合により立ち上げられた団体で、平成22年から毎年植樹や育樹活動を行っており、これまでにキャンプ場周辺にヤマザクラ、無花粉スギ、カツラなどを植樹してきました。

今回は、保全会員のほか、富山県立滑川高等学校海洋科の1年生、ネットヨタ富山の社員ら総勢約70名が参加しました。滑川高校の生徒たちは土を掘り起こしてケヤキとトチノキの苗木を植え、カニ缶の製造実習の際に出たベニズワイガニの甲羅を砕いた肥料を土と混ぜて地面に撒きました。また、その後は、昨年植樹した箇所の下草刈りを行いました。生徒たちの背丈と同じくらいまで伸びた草を、慣れない大鎌を使い、一生懸命刈っていました。保全会員・ネットヨタ富山の方も過去に植樹した別エリアを草刈りし、地面が見えて綺麗になったところに補植もしました。

参加者は、植えられた苗木がやがて豊かな森に成長していくことを楽しみにしていました。職員一同もすくすくと育つことを願っています！



～集合写真～

楽しみにしていた植樹と草刈りに取り組みます！

穴掘り～植樹



地面が固い…
一生懸命掘り
ます！

草刈り



頑張るぞ～！

下草刈り～補植



大きく
育ちますように

休憩～閉会式



今後も、一緒に
豊かな森を
作っていきま
しょう！